

平成28年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会事業報告

1. 法人運営

理事会7回、評議員会4回、監事会1回開催

開催日	会議	議 題
平成28年5月13日	監事会	平成27年度業務執行状況及び財産状況監査
平成28年5月18日	第1回理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会事業報告の認定について</li> <li>2. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会会計決算の認定について</li> <li>3. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会評議員の同意について</li> </ol>
平成28年5月18日	第1回評議員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会事業報告の承認について</li> <li>2. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会会計決算の承認について</li> <li>3. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会理事の選任について</li> </ol>
平成28年10月18日	第2回理事会	<p>協議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 改正社会福祉法に伴う、今後のスケジュール等について</li> <li>② 匠瑳市組織機構に係る庁舎レイアウトの見直しについて</li> </ol>
平成28年11月25日	第3回理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 匠瑳市組織機構に係る庁舎レイアウトの見直しについて</li> </ol> <p>協議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 改正社会福祉法に伴う定款変更について</li> </ol>
平成28年12月21日	第4回理事会	<p>報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について</li> <li>1. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会評議員の同意について</li> </ol> <p>協議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 改正社会福祉法に伴う定款変更について</li> <li>② 匠瑳市組織機構に係る庁舎レイアウトの見直しについて</li> </ol>

平成 28 年 12 月 21 日	第 2 回評議員会	協議 ① 改正社会福祉法に伴う、定款変更について ② 匠瑛市組織機構に係る庁舎レイアウトの見直しについて
平成 29 年 1 月 20 日	第 5 回理事会	1. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会副会長の選任について 2. 平成 28 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について 3. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会定款改正（案）について 4. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事務所の所在地の変更について（野栄福祉センター移転決定）
平成 29 年 1 月 20 日	第 3 回評議員会	1. 平成 28 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について 2. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会定款改正（案）について 3. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事務所の所在地の変更について（野栄福祉センター移転決定）
平成 29 年 2 月 24 日	第 6 回理事会	1. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会評議員の選任等に関する規程の制定について 2. 社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
平成 29 年 3 月 23 日	第 7 回理事会	1. 平成 28 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）について 2. 平成 29 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業計画について 3. 平成 29 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支予算について
平成 29 年 3 月 23 日	第 4 回評議員会	1. 平成 28 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）について 2. 平成 29 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業計画について 3. 平成 29 年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会資金収支予算について

## 2. 地区社協育成事業

### (1) 地区社協会長会議開催

#### 第 1 回 平成 28 年 5 月 20 日

- ・平成 28 年度地区社協事業費・運営費の交付について
- ・平成 28 年度社会福祉協議会会員募集のお願いについて
- ・平成 28 年度日本赤十字社資募集のお願いについて
- ・買い物支援に関する意見交換について

- ・災害時要援護者台帳及びマップ整備事業について
- ・社会福祉推進委員事業について

第2回 平成28年9月21日

- ・平成28年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動のお願いについて
- ・平成28年度熊本地震ボランティアセンタースタッフ派遣報告について（益城町）
- ・安心生活基盤構築事業について
  - 災害時要援護者台帳申請書及び台帳の改定（案）について
  - 買い物支援におけるアンケートの進捗状況について
- ・社会福祉推進委員活動報告について ※資料配布のみの内容含む

第3回 平成28年11月8日

- ・匝瑳市組織機構に係る庁舎レイアウトの見直しについて

第4回 平成29年2月17日

- ・平成29年度地区社協事業費・運営費の交付について
- ・平成29年度における社会的動向と地区社協事業について
- ・災害時要援護者台帳調査結果及びあんしん箱配布数について
- ・平成28年度各地区社会福祉協議会活動報告について ※資料配布のみの内容含む

(2) サテライトデイサービスの実施

地区社協事業としてサテライトデイサービスを実施し、給食材料費を助成

地区	第1回		第2回		参加者数計	交付額
	開催日	参加者数	開催日	参加者数		
八日市場						
(下出羽)	4月23日	21			21	10,500
(若潮町)	6月17日	15			15	7,500
小計		36			36	18,000
豊栄	10月23日	40	2月26日	36	76	38,000
須賀	2月28日	37			37	18,500
匝瑳	11月19日	44			44	22,000
豊和	10月29日	73			73	36,500
吉田	11月6日	39			39	19,500
飯高	11月6日	58			58	29,000
共興	3月4日	46			46	23,000
平和	11月5日	57	3月4日	73	130	65,000
椿海	※平成28年3月24日	57	3月23日	49	106	53,000
野栄					0	0
計		487		158	645	322,500

※椿海地区の実績については、平成28年度分を含む。

### 3. 地域福祉フォーラム事業

地域内の様々な団体・組織、地域住民により地域づくりのあり方・取り組みについて話し合い、課題や問題を明らかにし、その解決に向け取り組む千葉県地域福祉フォーラム事業を、地区社協組織を基盤とする小域圏で実施。

	事業	実施日	内容
<p>匝瑳地区 地域福祉フォーラム</p>	役員会開催	4/23、5/14、 9/1、3/1	○地区社協役員会を開催し、事業の具体化を進めた。
	視察研修	10/17	○平成28年3月末日で閉校となった、匝瑳小学校施設の跡地活用を地区民の視点で考え、地区の活性化に繋げる活動の一つとして、先進事例地である南房総市の自然の宿「くすの木」及び道の駅として再生出発した鋸南町の「保田小学校」を視察した。歴史的背景や環境等も異なる点が多く存在したが、その地を生きいきと存続させていこうとする心意気に心打つものがあり有益であった。参加者31名。
	サテライトディサービス 開催	11/19	○地区内の施設（匝瑳地区コミュニティセンター）を活用した日帰り介護サービスとして、サテライトディサービスを開催した。シニア年代の方々の参加を促し、健康相談、医師による健康講座、皆で歌う懐かしのメロディや全員での昼食会を笑顔の中で楽しんだ。参加者54名。
	広報活動	6/5、6/20、 9/8、10/17付 けで発行	○地区民に、事業実施に係る情報提供を行った。
<p>豊和地区 地域福祉フォーラム</p>	会議	4/4	要援護者台帳及びマップ作成並びに内容説明、質疑
	地域福祉フォーラム	4/16	地区社協役員他 50名出席
	小学生との交流会	6/7	グランドゴルフ大会（高齢者及び小学生60名参加）
	いきいきサロンの開催	6/11	高齢者及び役員68名参加
	サテライトディサービス	10/29	高齢者及び役員73名参加
	ランチサービス	11/19	独居及び高齢者世帯への配食及び見守り
	小学生との交流会	29/2/18	グランドゴルフ大会（高齢者及び小学生60名参加）

#### 4. 広報啓発事業

- (1) 社協広報紙「ほっとそうさ」発行（年2回）
- (2) 地区社会福祉協議会活動紹介紙「広報おむすび」の発行（年2回）
- (3) 広報用パンフレット作成  
社協事業紹介、会員募集パンフレット
- (4) 社協ホームページの運営管理

#### 5. ボランティア活動育成事業

- (1) ボランティアセンターの設置運営
- (2) 登録ボランティアの活動保険加入（418人）
- (3) ボランティア連絡協議会の運営
- (4) ボランティア講座・研修会の開催

講座・研修	開催日	参加者	内 容
ボランティア フェスタ開催	9月18日	323名	ボランティア連絡協議会主催のボランティア フェスタ開催の後援及び支援
災害ボランティア センター立ち上げ 訓練	10月29日	64人	旭市・銚子市・匝瑳市三市合同による災害ボラ ンティアセンター立ち上げ訓練。 ボランティア・行政・社協職員等参加による 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

(5) 福祉教育の推進

ボランティアグループ「フレンドリー」による福祉出前講座の実施

学 校 名	実 施 日	対象学年	内 容
須 賀 小	5 月 1 9 日	3・4年生	身体・視覚講話 車椅子介助、視覚障がい者のガイドの仕方
吉 田 小	7 月 6 日	3～6年生	身体・視覚講話・車椅子介助体験
	1 2 月 5 日	3・4年生	手話学習
多 古 第 一 小	7 月 1 2 日	4 年 生	身体講話・車椅子介助体験
	9 月 9 日		視覚講話・点字学習
八日市場二中	9 月 2 9 日	3 年 生	視覚・聴覚講話 視覚障がい者のガイドの仕方・簡単な手話
	1 1 月 2 4 日	2 年 生	身体講話、車椅子介助体験
栄 小	1 0 月 7 日	4 年 生	身体・視覚講話 車椅子介助、視覚障がい者のガイドの仕方
八 日 市 場 小	1 0 月 1 1 日	4 年 生	身体講話・車椅子介助体験
	1 0 月 2 5 日		手話学習
	1 1 月 1 5 日		お話「道徳の時間」
豊 栄 小	1 1 月 3 0 日	4 年 生	身体講話・視覚講話・車椅子介助体験
	1 2 月 1 2 日		手話学習

千葉県福祉教育推進事業におけるパッケージ指定

パッケージ指定の概要	パッケージ指定校及び団体
<p>子どもの発達段階に応じた福祉教育の実践を効果的に進めるために、中学校区の小学校、中学校を指定し、併せて近隣の高校を指定する。また、学校と地域との連携を図りながら福祉教育をより効果的に推進するために中学校区指定校が所在する地区社会福祉協議会を「福祉教育推進団体」として指定する。</p>	八日市場小学校
	八日市場第二中学校
	匝瑳高校
	八日市場地区社会福祉協議会

(6) ボランティア情報誌「touch」の発行 平成28年9月

## 6. 相談事業

### (1) 法律相談

弁護士による無料法律相談を隔週月曜日、午後1時から4時まで開設

開設日数24日 相談件数122件

相 談 事 項	
生 計	0
職業・生業	2
住 宅	21
家 族	7
離婚・結婚	8
健康・衛生	1
人権・法律	4
財 産	15
債 権 取 立	4
債 務 弁 済	12
相 続	30
事 故	9
福 祉 関 係	2
苦 情	1
そ の 他	6
合 計	122

## 7. 老人福祉事業

### (1) 介護予防事業

閉じこもり予防、認知症、うつ予防デイサービス事業

介護保険の介護認定を受けていない高齢者に対し、閉じこもり予防、認知症、うつ予防を目的にデイサービス事業を毎週月曜日に実施。

- ・実施日数 50日
- ・利用登録者 17人
- ・延べ参加者数 767人

### (2) 生活管理指導員派遣事業

介護保険の介護認定を受けていない高齢者で日常生活を営む上で支障のある方にホームヘルパーを派遣し、生活援助・相談等のサービスを提供。

- ・利用者数 10人 (平成29年3月31日現在)
- ・延べ派遣件数 640件

### (3) あんしん箱設置事業

ひとり暮らし高齢者等へのあんしん箱の設置。継続的な見守りと訪問活動の支援。

・設置個数 1, 336個（平成29年3月31日現在）

地区名	配布個数
八日市場地区	226
豊栄地区	123
須賀地区	66
匝瑳地区	62
豊和地区	207
吉田地区	42
飯高地区	119
共興地区	93
平和地区	93
椿海地区	39
野栄地区	266
計	1336

※平成28年度はあんしん箱の見直し更新作業を民生委員・区長・地区社協役員等に依頼し実施しました。

### 8. 高齢者 SOS ネットワーク事業

関係各機関との連携により、道に迷い自宅に戻れなくなった高齢者を、早期に発見保護し家族のもとへ届ける、高齢者 SOS ネットワークを実施。

(1) 事前登録者数 50名

### 9. 介護保険事業

#### (1) 居宅介護（予防）支援事業所

指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスを総合的かつ効果的に提供するとともに関係機関との連携に努め、サービス計画の策定を行った。

・ケアプラン作成 993件  
・予防 252件

#### (2) 訪問介護（予防）事業

要介護状態、要支援状態にある高齢者に対し、保険、医療、福祉との連携を図りながら、訪問介護サービスの提供に努めた。

・訪問介護 309件  
・予防訪問介護 159件



## 10. 小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」の運営

地域密着型サービスとして「紙ふうせん」を運営し、通い・訪問・宿泊サービスを提供。

### (1) 利用状況

・利用登録者数	22名	(平成29年3月末現在)
・利用延べ件数	通い 2,864名	
	訪問 1,531名	
	泊まり 99名	

### (2) 運営推進会議開催

「紙ふうせん」運営推進会議を6回開催し、運営状況、利用実績等報告

### (3) 施設事業

・季節事業	お花見会、外出レク、七夕、敬老会、運動会、サンマ祭り 文化祭、クリスマス会、書き初め、初詣、節分、ひな祭り
・定例行事	お誕生日会、外食会、買い物支援
・地域交流	小学生職業体験、十二所神社の立ち寄り
・ボランティア受付	折り紙、日本舞踊、手品、コーラス、フラダンスとウクレレ演奏会 そば打ち実演会、車いすダンス、ギター演奏・ハーモニカ・唄
・その他	防災避難訓練 職員調理実習の開催 消防訓練 外部研修
	〔若年性認知症 認知症介護実践研修〕 〔いきいき百歳体操〕

## 11. 障害者福祉事業

### (1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスを提供（居宅介護・同行援護事業）

・居宅介護件数 250件

### (2) 車いす貸し出し事業

・車いす貸出件数 83件

## 12. 母子・父子・児童福祉事業

- (1) 特別支援学級合同学習に助成
- (2) ことばの教室親の会に助成
- (3) 青少年相談員連絡協議会に助成
- (4) 母子寡婦福祉会に助成
- (5) 子供会育成連絡協議会に助成

## 13. 共同募金事業

### 共同募金支会事務局の運営

- (1) 平成28年10月1日から12月31日まで3ヶ月「赤い羽根共同募金運動」実施

募金目標額 5,680,000円

募金実績額 4,012,852円

- (2) 平成28年12月1日から12月31日まで1ヶ月「歳末たすけ合い運動」を  
地区社協、民生委員の協力で実施

募金目標額 2,400,000円

募金実績額 6,199,803円

見舞金額 1,861,000円

## 14. 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない高齢者や障害者に、福祉サービスや日常的な金銭管理などの援助を行い  
地域で安心して暮らせるよう支援を実施

支援者数 16件(18人)

## 15. 貸付事業

低所得者、高齢者、身体障害者世帯の経済的自立と安定した生活の維持を目的に貸付事業を実施。

(1) 相談件数 127件

(2) 生活福祉資金貸付

種別	平成28年度新規貸付件数	現在償還中件数
総合支援資金	0件	16件
福祉資金	緊急小口資金 37件 福祉費 1件	緊急小口資金 28件 福祉費 9件
不動産担保型	0件	0件
教育資金	1件	5件

(3) 生活福祉資金償還業務

償還時期を迎えた生活福祉資金借用者に対する償還業務。

予定日に償還引き落としが出来なかった生活福祉資金借用者に対し、電話・郵送・訪問による償還指導を実施。引き落としが出来なかった理由を確認するとともに、生活指導が必要な滞納者に対しては生活指導を実施し、生活状況を改善するためのアドバイスならびに償還をうながした。

## 16. 援護・法外援護事業

(1) 火災見舞 2件

## 17. 安心生活基盤構築事業

平成24年度より「悲惨な孤立死や虐待等を1例も発生させない地域づくり」を目標に厚生労働省のモデル事業であった安心生活基盤構築事業を地域の方々の協力のもと5年目を迎え実施した。

事業内容としては、「災害時要援護者台帳及びマップの整備」に関する更新作業を中心に「災害時要援護者台帳」のフォーマット改変、申請書の改変等を大幅に行い、台帳をより使い易くした。また、あんしん箱配付者＝災害時要援護者の考えのもと、「災害時要援護者台帳申請書」にあんしん箱を同時に申込みできるようになり、台帳で「あんしん箱」の設置の有無も分かるようになった。同時に地域状況を再度、地区の方々に依頼し、台帳及びあんしん箱の内容に大きな影響を与えた。

なお、更新作業を行うとともに、日頃の見守りや災害時の要援護者の安否確認訓練支援等を行いました。

「寄付つき自動販売機の設置」については引き続き、飲料メーカー、地区社協の方々の協力のもと、平成24年度から小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」、市民ふれあいセンター、地区のコミュニティセンター、野菜ふれあい公園等に10台配置し、売上の一部が地区の福祉活動の財源となる。

また、飲料メーカーと災害協定を締結し、災害時には自動販売機の中の飲料を無償提供してもらうこととなっている。

これらは、地域福祉活動計画と連動のもとに地域住民からのニーズとして福祉の人材の掘り起こしについて、多くのご意見をいただき、平成27年度より「社会福祉推進委員」事業を開始し、少しずつではあるが、地域に対する効果が出てきているように感じる。現在の社会福祉推進委員は平成29年3月末で100名となった。

	内 容	実施日・実施場所
見 守 り 支 援	地区社協会長会議での事業説明（4回）	平成28年5月20日 平成28年9月21日 平成28年11月8日 平成29年2月17日
	各地区懇談会	平成28年4月16日 豊和地区 平成28年5月10日 吉田地区① 平成28年5月14日 豊栄地区 平成28年5月15日 椿海地区 平成28年5月29日 吉田地区② 平成28年5月14日 匠瑳地区 平成28年5月15日 須賀地区 平成28年5月20日 野菜地区 平成28年5月21日 共興地区 平成28年5月29日 飯高地区 平成28年6月4日 平和地区
	災害時要援護者台帳及びマップ更新	平成28年4月～平成29年3月
	社会福祉推進委員地区別研修会	平成28年7月24日 豊和地区 各地区実施
	社会福祉推進委員委嘱交付	平成28年4月～平成29年3月
買 い 物 支 援	宅配電話帳の使用に関する実態調査 新たな買い物支援（案）	平成28年6月～平成28年8月 平成28年4月～平成29年3月
自 主 財 源 の 確 保	寄付つき自動販売機の設置	平成28年4月～平成29年3月 ・平成28年度設置地区社協なし ・引き続き、「飯高地区」「椿海地区」「豊和地区」 「共興地区」「吉田地区」「野菜地区」「本会」で 実施。

市内全域（平成29年3月31日現在）

- ・災害時要援護者数 1,493名（前年度比：46名増）
- ・高齢者のうち要援護者占有率 12.3%（前年度比：0.1%減）

#### 18. 地域福祉活動計画の施行

複雑化する地域課題の解決のため、匠瑳市と匠瑳市社会福祉協議会が一体となって市全域の地域福祉を促進するための指針として、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間として匠瑳市地域福祉計画及び地域福祉活動計画により計画を施行した。

#### 19. 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行う事により早期に困窮状態から脱却し自立の促進を図った。

- ・相談件数 53件

相談 経 路	本人（来所）	7件
	本人（電話）	4件
	家族・知人（来所）	4件
	家族・知人（電話）	1件
	関係機関・関係者紹介	37件
	計	53件

平成28年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する付属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年5月

社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会